



2026年2月9日
福島県県産品振興戦略課
東日本旅客鉄道株式会社
東北本部・水戸支社

TAKANAWA GATEWAY CITYにおける福島県産日本酒PRイベント 「FUKUSHIMA SAKE GROOVE ~音と酔うふくしまの酒~」の開催について

2026年4月1日から6月30日まで開催される「ふくしまデスティネーションキャンペーン（以下、「ふくしまDC」）」の機運を高めるため、福島県と東日本旅客鉄道株式会社では、TAKANAWA GATEWAY CITYにおいて「FUKUSHIMA SAKE GROOVE ~音と酔うふくしまの酒~」を開催いたしますので、お知らせします。

記

1 日 時

2026年2月21日（土）13:00～19:00

2026年2月22日（日）13:00～18:00

2 会 場

TAKANAWA GATEWAY CITY Gateway Park（東京都港区）

3 目 的

東京の新しい玄関口として賑わうTAKANAWA GATEWAY CITYにおいて、福島県産日本酒の魅力を発信することで、日本酒を核とした県産品の認知度向上及び消費拡大を図るとともに、ふくしまDCのPRにより機運の醸成を図る。

4 内 容

（1）「ふくしまの酒地域案内人」によるDJパフォーマンスの実施

「ふくしまの酒地域案内人」白井與平氏（「有限会社植木屋商店（会津若松市）」代表取締役）がDJを担当し、会場を心地良い音楽で包みます。

（2）「ふくしまの酒地域案内人」による日本酒の試飲販売

「ふくしまの酒地域案内人」佐藤広隆氏（「有限会社泉屋（郡山市）」代表取締役）が、ふくしまの日本酒の特徴やおいしい飲み方を説明します。

ふくしまの自慢の日本酒3銘柄の飲み比べセット3種類（おつまみ付）を販売します。

（3）キッチンカーによる県産食材を活用した料理の販売

福島県沖で水揚げされるブランド水産物「常磐もの」をはじめとする県産食材を活用した料理を販売します。

（4）ふくしまDCのPR

「HAPPYふくしま隊」による盛り上げにより、ふくしまDCをPRします。

「ふくしまの酒地域案内人」とは、ふくしまの酒の認知度向上と県内でのふくしまの酒に係る気運醸成を目的とし、魅力発信にご協力いただいているガイド役です。主に福島県内の酒屋（小売酒販）事業・旅館ホテル関連事業に携わる方を認定しています。